

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		15-	11
事業名	給食センター維持管理経費	会計	款	項	目
		一般	10	1	3
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	課名	教育総務課		
施策	5-2 教育環境の整備	係名	学校給食センター係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	学校給食センター	目的 (対象がどのような状態になっているか)	給食センター施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な給食提供を推進します。
事業内容	今後、老朽化していく施設を長期的な視点に立った整備を行うものであり、約20年先を見通した整備方針を計画し、施設全体の長寿命化を図ります。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)				
全体事業費(千円) A+B				69,709	38,158			76,803	
財源内訳	直接事業費 A			65,617	32,482			71,127	
	うち一般財源			6,261	7,255			8,792	
人件費(千円) B				4,092	5,676			5,676	
内訳	一般職員(人・千円)		0.62	4092	0.86	5676	0.86	5676	
	臨時職員(人・千円)			0	0	0	0	0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続(事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	長寿命化計画に基づき計画的な設備改修及び修繕を行うなか、厨房機器の機能とコストを考慮して適切な機器の取替を行っていく。	③取組の課題	厨房機器は基本的に高額であるが、コロナやウクライナ情勢による価格高騰や納品に時間を要すること。
②R4年度に実施した取り組み	厨房機器の保守点検結果に基づき計画的に修繕を行った。また、職員による日常点検により故障個所の早期発見を図り、安定的な給食提供に努めた。	④今後の改善計画	厨房機器の機能やコスト、納品期間などを考慮して適切な機器改修を行っていく。